

銘傳大學 96 學年度研究所碩士班招生考試  
應用日語學系碩士班  
第四節

日本語學試題

(第1頁共1頁)  
(限用答案本作答)

一、「彼の出發」という表現には1つの意味しか考えられないが、「女子大生の誘拐」という表現には2通りの意味がある。どんな意味か、なぜ2通りの意味になるのかを説明しなさい。12%

二、「発見する」に対して、「大」をつけると「大発見する」とは言えず、「大発見をする」のように言い換えなければならない。一方、「発進する」に対して、「急発進する」と言うことはできる。「大～」と「急～」の違いについて説明しなさい。12%

三、例えば、食堂の従業員の会話での「今日はBランチが多いな」「あそこのBランチがビールが遅いって怒っているよ」などでは、「Bランチ」が実際どういう意味で使われているかを説明しなさい。12%

四、次の文の意味を比べて違いを説明しなさい。24%

- (1) 今日は、太郎は次郎と同じように歌わない。
- (2) 今日は、太郎は次郎と同じく歌わない。
- (3) 今日は、太郎は次郎と同じようには歌わない。
- (4) 次郎と同じように、今日は太郎は歌わない。

五、格助詞の違いや取り上げ方の違いを検討してみよう。次の場合、意味はどう違うかを説明しなさい。18%

- (1) 彼のいい加減さ | を・に | 怒る。
- (2) | 途中の駅/終着駅/橋の上 | | に・で | 汽車がとまる。
- (3) 警察 | が・で | 犯人を捜している。

六、次の文の [ ] にはコ・ソ・アを正しく入れなさい。回答する際に番号をつけて答えなさい。/22%

それから、何分かこのちある。羅生門の楼の上へ出る、幅の広いはしごの中段に、1人の男が猫のように身を縮めて、息を殺しながら上の様子をうかがっていた。楼の上から差す火の光が、かすかに<sup>①</sup>[ ]の男の右の頬をぬらしている。短い鬚の中に、赤くうみを持ったにきびのある頬である。下人は初めから<sup>②</sup>[ ]の上にいる者は、死人ばかりだとたかをくくっていた。<sup>③</sup>[ ]れが、はしごを2、3段上ってみると、上では誰か火をとぼして、しかも<sup>④</sup>[ ]の火を<sup>⑤</sup>[ ]ご<sup>⑥</sup>[ ]こと動かしているらしい。<sup>⑦</sup>[ ]れは、<sup>⑧</sup>[ ]の濁った黄色い光が、隅々に蜘蛛の巣をかけた天井裏に揺れながら映ったので、すぐに<sup>⑨</sup>[ ]れと知れたのである。<sup>⑩</sup>[ ]の雨の夜に、<sup>⑪</sup>[ ]の羅生門の上で火をともしているからは、どうせただの者ではない。(芥川龍之介『羅生門』)

試題完